



2021年11月11日

各位

会社名 株式会社電業社機械製作所
 代表者名 代表取締役社長 村林秀晃
 (コード番号 6365 東証第2部)
 問合せ先 取締役上席常務執行役員
 管理本部長 彦坂典男
 (TEL 055-975-8221)

剰余金の配当（中間配当・増配）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催された取締役会において、下記のとおり 2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議するとともに、2022年3月31日を基準日とする期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年8月6日公表)	前期実績 (2021年3月期第2四半期)
基 準 日	2021年9月30日	2021年9月30日	2020年9月30日
1株当たり配当金	47円50銭	45円00銭	45円00銭 (普通配当 42円50銭) (記念配当 2円50銭)
配当金総額	201百万円	—	190百万円
効力発生日	2021年12月13日	—	2020年12月14日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2021年8月6日公表)	45円00銭	65円00銭	110円00銭
今回修正予想		70円00銭	117円50銭
当期実績	47円50銭		
前期実績(2021年3月期)	45円00銭 (普通配当 42円50銭) (記念配当 2円50銭)	65円00銭	110円00銭 (普通配当 107円50銭) (記念配当 2円50銭)

3. 理由

当社グループは、従来から安定的な経営成績の確保と経営基盤の維持増強に努めています。株主に安定的な配当をすることを基本に、当社グループで持つ経営資源を効果的に活用することとしております。これにより、一層収益力の向上と経営基盤の安定・強化並びに配当性向の向上に努めております。

この方針を踏まえ、本日(2021年11月11日)公表の当第2四半期連結累計期間の業績及び通期連結業績予想等を勘案し、当第2四半期末の1株当たり配当金を前回予想の45円から2円50銭増配した47円50銭(普通配当は前期比実質5円増配)、2022年3月期の期末配当金を前回予想の65円から5円増配の1株当たり70円に修正いたします。これにより、2022年3月期の年間配当予想は前期比7円50銭増配の1株当たり117円50銭(普通配当は前期比実質10円増配)となります。

以上